別記実施計画書様式１‐２（生・認・果樹）

**年度**

**「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業[生産力強化支援型]**

**（変更）実施計画書**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施主体名 |  |
| 所在地 |  |
| 関係市町村名 |  |
| 産地戦略等名称※１ |  |
| 産地戦略等承認日※2 | 年　　月　　日 |

（※１産地戦略、園芸産地再整備計画、もしくはこれらに代替可能な計画（産地活性化計画、産地強化計画、果樹産地構造改革計画）の名称を記載する。））

（※２産地戦略等の変更を行った場合は変更承認日とする。）

**第１　事業実施主体の概要**

（１）事業主体の氏名（ふりがな）・年齢・所属組織

（２）事業主体の所在地

（３）認定農業者（認定新規就農者）の認定年月日

（４）事業主体の経営概況

　（※経営規模、作付品目、労働力、雇用状況、農業所得状況等について記載すること。また、　　　　　　重点ポイントで選択した項目で経営概況に関連する項目があれば併せて記載すること）

**第２　経営改善の概要**

（１）事業の目的

　（※規模拡大や施設化の必要性、新品目導入の必要性、技術改善の内容、事業効果等について記載　　すること。また、目標ポイントで選択した項目をどのように達成するかも併せて記載すること）

（２）　経営改善計画（全体）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：a

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 水田 | 畑 | 果樹園 | その他 | 合計 | うち施設 |
| 現　状  (　　年度) |  |  |  |  |  |  |
| ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) |
| 目　標  (　　年度) |  |  |  |  |  |  |
| ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) |

※（　）内は、うち借地面積

※　現状は事業実施の前年度、目標は事業実施１０年後とする。

※　認定新規就農者で、現状値がない場合は記入しなくても良い。

（３）生産計画（本事業に関わる品目）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 品目名  （品種） | 栽培面積 | 生産量 | 反収 | 区分 |
| 現　状  ( 年度) |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 目　標  ( 年度) |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※　区分には、露地、施設の別を記載する。

※　栽培面積の単位はａとし、延べ面積とする。

※　生産量の単位は㎏とする。

※　単収は10aあたりの生産量とする。

※　区分には、露地、施設の別を記載する。

※　現状の年度は原則として事業実施年度の前年とするが、異常気象等の影響により著しく値が変動　した場合は、その限りではない。

（４）販売計画（本事業に関わる品目）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 品目名  （品種） | 年間  販売  金額 | 年間  販売  数量 | 販売（出荷）先別数量 | | | |
| 直売 | 市場 | 契約  加工業務 | その他  ( ) |
| 現　状  ( 年度) |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 目　標  ( 年度) |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

※　販売金額の単位は円とする。

※　販売量の単位は、㎏とする。

※　現状の年度は原則として事業実施年度の前年とするが、異常気象等の影響により著しく値が変動　した場合は、その限りではない。

（５）新植・改植計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 新植面積 | 改植面積 | 若木の割合 |
| 現　状  (　　年度) | ― | ― | ％ |
| ５年後  (　　年度) |  |  | ％ |
| １０年後  (　　年度) |  |  | ％ |

※面積の単位はａとする。

※５年後：事業実施年（１年目）～５年目の５か年　　それぞれの期間で

１０年後：６年目～１０年目の５か年　　　　　　　実施する新植・改植面積を記載

※若木は樹齢１０年未満の樹とする。

**第３　事業の概要**

（１）施設・機械等の導入計画

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象品目名 | 受　益 | 施設・機械の区分、名称等 | 規格・構造・能力等 | 事業量 | 事業費 | 負担区分 | | | | | 備考  （設置場所）  （補助率等） |
| 面積または生産量 | 補助金 | | その他 | 自己負担 | |
| 県費 | 市町村費 |  | うち○○○資金 |
|  |  |  |  |  | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 設置場所等  補助率等  県1/4以内 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小計（消費税抜き） | | | | |  |
| 消費税 | | | | |  |  |  |  |  |
| 合　計 | | | | |  |  |  |  |  |  |

（２）導入施設・機械等の収支計画　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：ａ、円、等

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 品目名 | 栽培面積 | 生産量 | 出荷量 | 平均単価 | 販売額 | 生産費 | (うち事業対象減価償却費) | 所　得 | 備考 |
| 現　状 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| (　　年度) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 目　標 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| (　　年度) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※　導入施設・機械に係る収支を記載する。事業主体の経営全体の収支を記載する場合は、備考にその旨記載する。

※　生産量、出荷量の単位は、㎏、ｔ等を用いる。

※　現状の年度は原則として事業実施年度の前年とするが、異常気象等の影響により著しく値が変動した場合は、その限りではない。

* 補足：所得（販売額）の推移

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 所得 | ５年後  （　　年度） | 10年後  （　　年度） | 15年後  （　　年度） | 20年後  （　　年度） | 25年後  （　　年度） | 30年後  (　　年度) | 年間  合計 |
| 計画的に改植した場合の所得① |  |  |  |  |  |  |  |
| 改植しない場合の所得② |  |  |  |  |  |  |  |
| 1. －　② | **－** | **－** | **－** | **－** | **－** | **－** |  |

* （２）導入施設・機械等の収支計画において、10年後の所得が現状に比べて減少する場合に記入すること。
* 日本なしの場合は、改植意思決定支援システムによる改植シミュレーションを参考にすること。

（３）導入施設・機械の選定・規模決定理由等

（４）導入施設・機械の利用計画

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | １０ | １１ | １２ | １ | ２ | ３ |
| 旬 | 上中下 | 上中下 | 上中下 | 上中下 | 上中下 | 上中下 | 上中下 | 上中下 | 上中下 | 上中下 | 上中下 | 上中下 |
| 目　標  (　　年度) | 栽培暦 | [品目名・作型等] |  | | | | | | | | | | | |
| 利用計画 | [施設機械名] | 使用日数・時間等及び処理量・面積等 | | | | | | | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| [施設機械名] | 使用日数・時間等及び処理量・面積等 | | | | | | | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※栽培暦は、品目（作型等）ごとに次の記号に準じて表示する。

　は種：○－○、定植：△－△、収穫：□－□、出荷：■－■（収穫時期と異なる場合）

※利用計画は、施設・機械ごとに記載する。ただし一体的使用する場合は、まとめて記載しても良い。

※省エネ施設・機械の場合は利用期間を○－○で示し、1日あたり稼働時間を「○h/日」で記入する。

（５）農業用廃プラスチック処理計画

（※　農業用プラスチック使用した施設等を導入した場合に事業主体全体分について記載すること。）

①農業用プラスチックの利用状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| プラスチックの種類 | 利用量（㎏） | 更新年限 | 備考 |
| 塩化ビニールフィルム |  |  |  |
| ポリエチレンフィルム |  |  |  |
| 硬質プラスチック |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 計 |  |  |  |

②農業用廃プラスチック処理計画

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | プラスチックの種類 | 処理量（㎏） | 処理方法 | 備考 |
| 年  度 | 塩化ビニールフィルム |  |  |  |
| ポリエチレンフィルム |  |  |  |
| 硬質プラスチック |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 計 |  |  |  |

（注）　処理方法については、下記のうちから該当する番号①～⑤を記入する。

　　ただし、その他④、⑤の場合には、具体的に工場名等を記入する。

・廃プラ工場へ搬入

　①指定された廃プラ集積所へ搬入　　　　②市町村協議会が回収

　③自分で廃プラ工場へ搬入　　　　　　　④その他の方法で廃プラ工場へ搬入

・その他の方法で処理

　⑤その他、独自に廃プラ回収業者に委託等

**第４　添付資料**

１　産地戦略、園芸産地再整備計画、もしくはこれらに代わる計画（産地活性化計画、産地強化計画、果樹産地構造改革計画。なお、これらの計画を添付する場合は構成員名簿も添付すること）。

２　位置図（１万分の１～２万５千分の１程度）

　①　農業振興地域の農地又は農業用施設用地を図示する。

　②　都市計画区域の場合は、市街化区域及び生産緑地を図示する。

　③　本事業の受益地及び導入する施設・機械等の設置及び保管場所及び受益農家を，名称を付して赤丸で示す。

３　導入施設・機械等の設置及び保管場所周辺の見取図及び施設・機械等の配置図

４　導入施設・機械等の見積書及び設計書[計画設計図（立面図，平面図等）及びカタログを含む。]

５　事業主体が法人または組織の場合は、組織規約または定款。

６　認定農業者または認定新規就農者を証明する書類の写し。

７　事業主体の経営状況を確認できる書類等（確定申告書の写し,決算書の写し等）。

８　重点ポイントで選択した項目を確認できる書類等。

９　目標ポイントの現状値を確認できる書類等（事前協議で確認した場合は添付不要）。

10　ポイント集計表

11　事業実施に係る法手続き及び必要とする権利を証する書類等（必要な場合のみ）。

12　新植・改植計画書

※要領別表第１別紙に該当する事業については、以下の資料を併せて提出すること。

13　燃油使用量削減計画

14　現在の燃油使用量が確認できる資料（過去の燃油購入伝票）

15　目標年度の燃油使用量の算出根拠とした資料

16　施設園芸省エネルギー生産管理チェックシート【改定２版】